

北経連「第12回北陸産学連携懇談会・見学会」

Tech Startup HOKURIKU(TeSH) の取り組み紹介

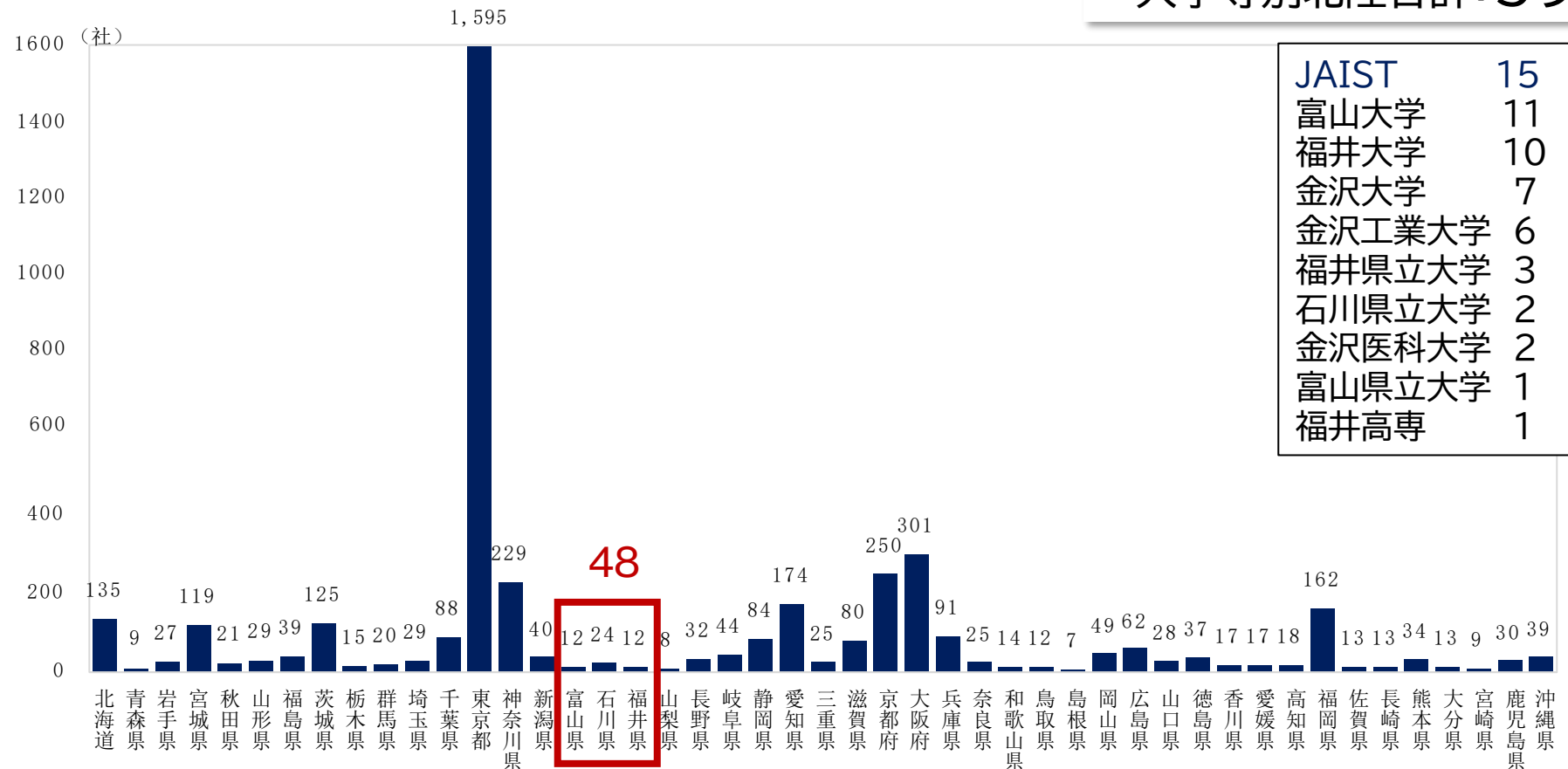
2025年9月8日
Tech Startup HOKURIKU(TeSH)
プログラム代表
JAISTスタートアップ推進室長 内田史彦

北陸アカデミア発スタートアップの課題

都道府県別大学発ベンチャー数（経済産業省実態調査：2025年6月公表）

国内有数の伸びしろがある地域

都道府県別大学発ベンチャー数（本社、本店数）



（出典）経済産業省 令和5年度「大学発ベンチャー実態等調査」

政府「スタートアップ育成5か年計画」2022年11月

～2027年にスタートアップへの投資額を10倍
ユニコーン100社、スタートアップ10万社～

大学発新産業創出基金事業(2023-2027)

補正予算(988億円)

①ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム
(D-Global): 3億円×3年間(全国で年10件)

②スタートアップ・エコシステム共創プログラム
(2023.8.29公募開始)

拠点都市プラットフォーム共創支援

地域プラットフォーム共創支援

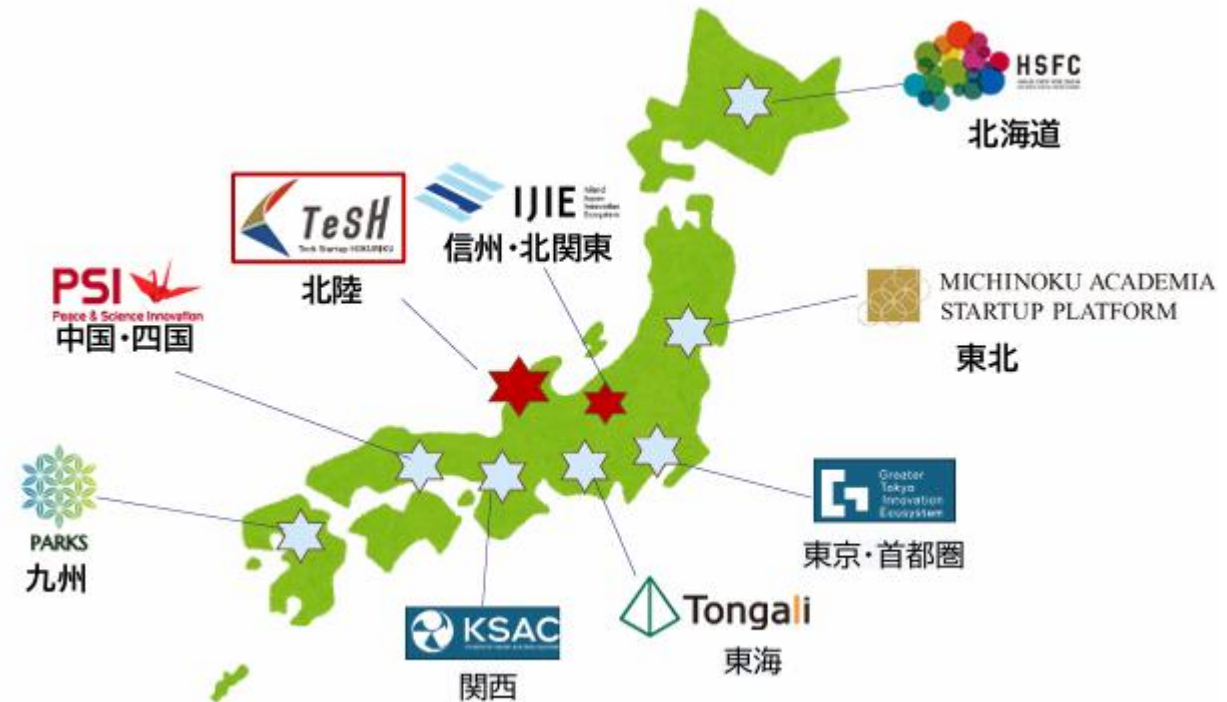
北陸3県の大学・高専が一体となって提案

 **Tech Startup HOKURIKU(TeSH)**

採択
理由

北陸3県を連携させ、SU創出に向けた課題を捉えた申請

- ★ 拠点都市プラットフォーム共創支援
- ★ 地域プラットフォーム共創支援



スタートアップ・エコシステム共創プログラムで採択された
9プラットフォーム(2023.2.1～)

Tech Startup HOKURIKU (TeSH)始動：2024年2月～



[テッシュ]

10年後(R15)のKPI

- ① 2社がExit:IPO or M&A
- ② 累計100社、年間20社のスタートアップ創出

大学発新産業創出基金事業・スタートアップエコシステム共創プログラム（2023-2027）



SU創出共同機関

富山大学
富山県立大学
富山高等専門学校
石川県立大学
公立小松大学
金沢美術工芸大学
金沢工業大学
金沢医科大学
北陸大学
石川工業高等専門学校
福井大学
福井県立大学
福井工業大学
福井工業高等専門学校

13大学・3高専
国立4
公立5
私立4
高専3

TeSH参画大学・高専:13大学・3高専

主幹機関

13大学・3高専
国立4
公立5
私立4
高専3



北陸先端科学技術
大学院大学



金沢大学



金沢医科大学



金沢工業大学



公立小松大学



富山大学



富山高専



富山県立大学



福井大学



福井県立大学



福井工業大学



福井高専



北陸大学



石川高専



石川県立大学



金沢美術工芸大学
(2024/12~)

8大学・1高専

【発足時】 チームTeSH : 46機関 (2024年2月1日現在)



主幹機関 2	2大学	北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学
共同機関 13	10大学 3高専	富山大学、福井大学、富山県立大学、公立小松大学、石川県立大学、福井県立大学、金沢工業大学、金沢医科大学、北陸大学、福井工業大学、富山高等専門学校、石川工業高等専門学校、福井工業高等専門学校
協力機関 22機関	県・自治体等 6	富山県、石川県、福井県、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター
	経済団体 5	北陸経済連合会、中小企業基盤整備機構北陸本部、中部経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸産業活性化センター
	金融 6	北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、日本政策投資銀行北陸支店、福井銀行、三井住友信託銀行
	民間企業 1	日本海ラボ
	その他 4	ジェトロ金沢、ジェトロ富山、ジェトロ福井、三菱総合研究所
事業化推進機関 9機関	金沢大学VC 1	ビジョンインキュベイト
	北陸地域 VC, CVC 4	ほくほくキャピタル、ふくいキャピタルパートナーズ、QRインベストメント、Carbon Ventures
	北陸地域以外のVC 3	ケイエスピー、東京大学協創プラットフォーム開発、インキュベイトファンド、
	民間アクセラレータ1	RICH

チームTeSH : 112機関 (2025年9月8日現在)



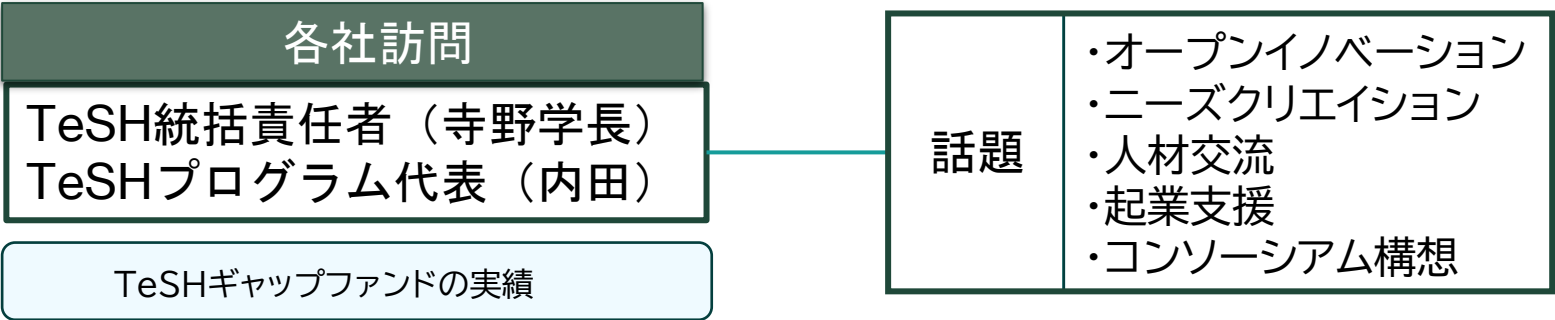
主幹機関 2	2大学	北陸先端科学技術大学院大学、金沢大学
共同機関 14	11大学 3高専	富山大学、福井大学、富山県立大学、公立小松大学、石川県立大学、金沢美術工芸大学、福井県立大学、金沢工業大学、金沢医科大学、北陸大学、福井工業大学、富山高等専門学校、石川工業高等専門学校、福井工業高等専門学校
協力機関 60機関	県・自治体等 8	富山県、石川県、福井県、富山県新世紀産業機構、石川県産業創出支援機構、ふくい産業支援センター、加賀市、鯖江市
	経済団体 5	北陸経済連合会、中小企業基盤整備機構北陸本部、中部経済産業局、中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局、北陸産業活性化センター
	金融 9	北陸銀行、富山銀行、富山第一銀行、日本政策投資銀行北陸支店、福井銀行、三井住友信託銀行、三井住友銀行、SMBCベンチャーキャピタル、ゆうちょ銀行
	民間企業 33	KDDI、Asian Bridge、北菱電興、ビーイングホールディングス、アイ・オー・データ機器、アクトリー、北陸電力ビジネス・インベストメント、メディopalホールディングス、清川メッキ工業、立山科学グループ、日華化学、スギノマシン、KEC、澁谷工業、Relic、ナカテック、インテック、高松機械工業、NTTデータ北陸、コマツNTC、K-NIC、キタムラ機械、セーレン、コマツ産機、今村証券、タカギセイコー、福井鋳螺、SHINDO、福井めがね工業、鯖江村田製作所、PFU、加賀電子、フクビ化学工業
	その他 5	ジェトロ金沢、ジェトロ富山、ジェトロ福井、三菱総合研究所、NICT
事業化推進機関 36機関	金沢大学VC 1	ビジョンインキュベイト
	北陸地域 VC, CVC 6	ほくほくキャピタル、ふくいキャピタルパートナーズ、QRインベストメント、Carbon Ventures、HED、日本海ラボ
	北陸地域以外のVC 27	ケイエスピー、東京大学協創プラットフォーム開発、インキュベイトファンド、Beyond Next Ventures、ジャフコグループ、ANRI、サムライインキュベイト、ファストトラックイニシアティブ、QBキャピタル、バイオ・サイト・キャピタル、デフタ・キャピタル、みらい創造インベストメント、三菱UFJキャピタル、ハックベンチャーズ、AN Ventures、UntroD Capital Japan、SBIインベストメント、クオインタムリープベンチャーズ、PARTNERS FUND、ジェネシア・ベンチャーズ、地域と人と未来、D4V、慶應イノベーション・イニシアティブ、DCIパートナーズ、大鵬イノベーションズ、神戸大学キャピタル、Saisei Ventures
	民間アクセラレータ2	RICH、双日イノベーション・テクノロジー研究所

Stage1 北陸地域中核企業の協力機関を拡大(～2025.8)

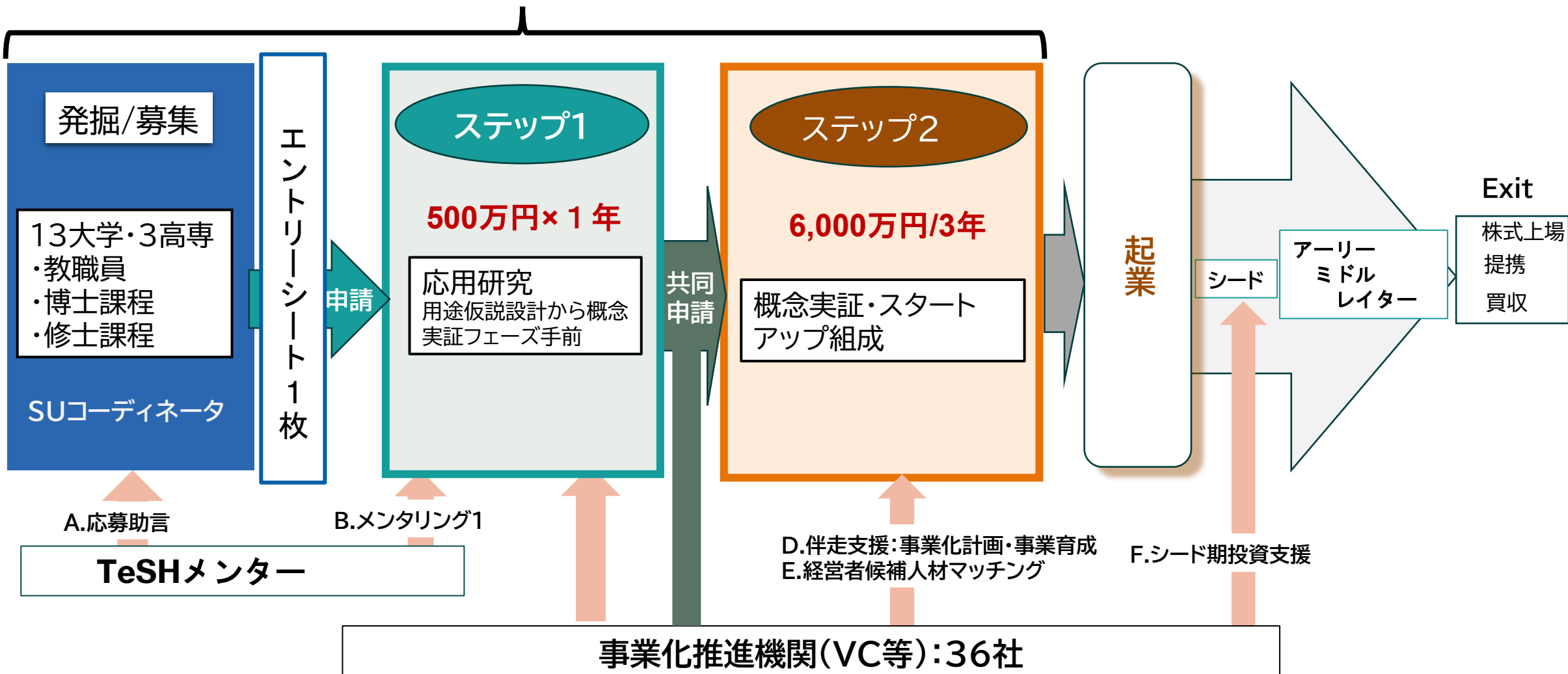
紹介：北陸経済連合会、大学・高専

TeSH 協力機関 29社	富山県：9社	(株)日本海ラボ、北陸電力ビジネス・インベストメント合同会社、立山科学グループ、(株)スギノマシン、(株)インテック、コマツNTC(株)、(株)タカギセイコー、キタムラ機械(株)、(株)KEC
	石川県：11社	北菱電興(株)、(株)アイ・オー・データ機器、澁谷工業(株)、(株)NTTデータ北陸、高松機械工業(株)、(株)PFU、(株)Asian Bridge、(株)ビーイングホールディングス、(株)アクトリー、コマツ産機(株)、加賀電子(株)
	福井県：9社	清川メッキ工業(株)、日華化学(株)、(株)ナカテック、セーレン(株)、フクビ化学工業(株)、福井鋳螺(株)、(株)鯖江村田製作所、福井めがね工業(株)、(株)SHINDO

Stage2 北陸地域中核企業様との関係の具体化(2025.9～)



スタートアップ・エコシステム共創プログラム



TeSHのGAPファンドの支援

	ステップ1		ステップ2	
	かがやき (教職員)	かがやきヤング (学生) ^注	かがやきプラス (教職員)	かがやきプラス ヤング (学生) ^注
支援額	500万円 *間接費30%外枠		6,000万円 *間接費30%外枠 *ヤングは最大500万円	
目的	基礎研究の成果について、ビジネスとしての可能性を評価できる段階まで引き上げる。		前半で概念実証、後半でスタートアップ組成。	
実施期間	1年間(採択～年度末まで)		最大3年間(1年ごとに継続の可否を審査)	
技術分野	医療分野、テック分野、環境分野、地域・その他			
採択件数	年間24件程度		年間5件程度	
応募資格	研究代表者は、13大学・3高専に属する教職員・学生(博士課程・修士課程に限る)		追加条件 VC等事業化推進機関と共同提案	

TeSHのGAPファンドの進捗



キックオフシンポ(5/8)



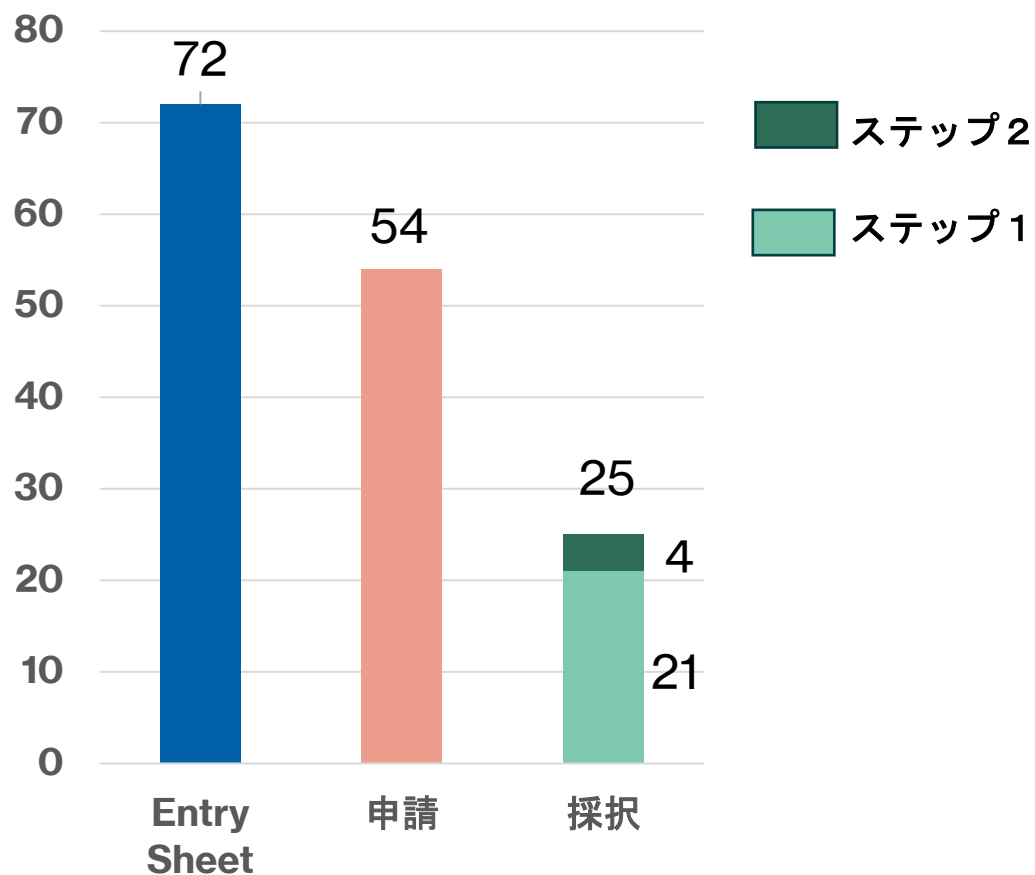
DEMO DAY(11/13)



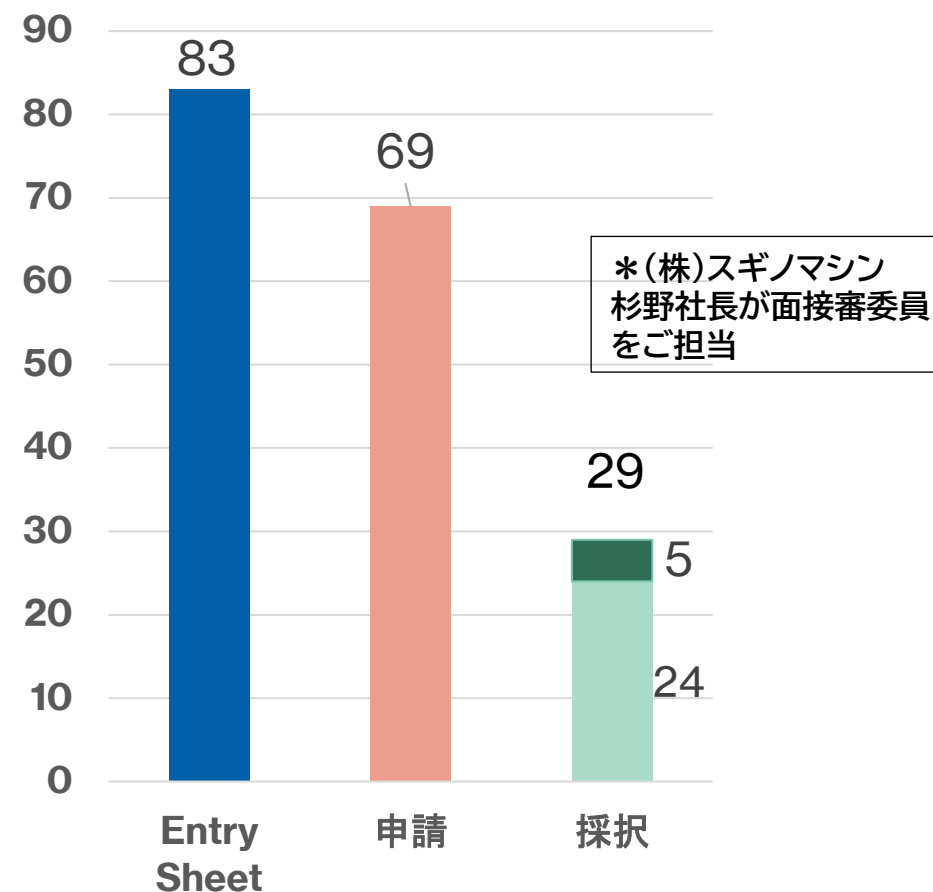
実績:155件を発掘し、123件の申請で54件のギャップファンドを採択

2年間で合計155件を発掘し、123件の申請で**54件のギャップファンド**を採択

2024年度



2025年度



北陸3県の7大学から採択

北陸の各大学に優れたシーズが分散して存在しており、TeSHのプログラムを通じて、これらのシーズが発掘され、スタートアップへの取り組みが普及してきたことを示す。



ステップ2: ライフサイエンスの事例(北陸先端科学技術大学院大学)

高い安全性と強力な抗腫瘍効果を併せ持つ腫瘍内細菌コンソーシアムを用いた、次世代型がん細菌療法の実用化を目指す。Nature Biomedical Engineering(2025/8/6)に掲載された世界的研究をビジネスに。

超越がん細菌療法



医療分野

事化推進機関: QBキャピタル合同会社

研究代表者: JAIST 都 英次郎 教授

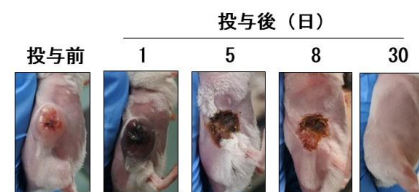
- 腫瘍組織から強力な抗腫瘍作用のある複数の細菌 [A-gyo (阿形)、UN-gyo (咩形)、AUN (阿咩) と命名] の単離に成功
- なかでもAUN (A-gyoとUN-gyoからなる複合細菌) は、高い生体適合性と様々な癌腫に対して高い抗腫瘍活性を発現



AUN (A-gyoとUN-gyoから成る複合細菌) がまさに“阿咩の呼吸”によって癌細胞を倒している様子 (イメージ)

種々の安全性評価 (血液学的検査、組織学的検査) により
AUNは高い生体適合性を示唆

生物・化学系トップジャーナル **Advanced Science** (IF₂₀₂₂ = 15.1) に掲載JAISTよりプレスリリース。国内外の数多くのメディアにハイライト (日刊工業新聞、東京新聞、北國新聞、Yahoo、EurekAlert、AlphaGalileoなど)



AUNによる抗腫瘍効果 (単回投与で腫瘍が完全消失)



都英次郎教授

【特許出願状況】

- 細菌と近赤外光を利用したがん診断・治療技術に係るもの (各国移行中)
- 腫瘍内細菌に係るもの 1 (PCT出願済)
- 腫瘍内細菌に係るもの 2 (PCT出願済)
- 処方に係る要素技術 (PCT出願予定)

スタートアップ設立予定時期: 2027年

ターゲット市場: グローバル、国内

ステップ2: テック分野の事例(金沢工業大学)

現在広く普及しているドローンの弱点である低燃費を克服すべく、VTOL(垂直離着陸機)型を採用した、50kgのペイロード(積載)可能で、50kmの航行が可能なeVTOL型有翼ドローンを用いた事業を展開。

TeSH発北陸地域貢献
スタートアップ候補

最大積載量50kg・飛行距離50km超VTOL型有翼電動ドローン事業



能登半島地震をきっかけに走り出した プロジェクト



Problem

- 顧客：山間部や過疎地等の厳しい環境下での資材・物資輸送者
 - 送電線工事・保守点検：電力会社、送配電会社、保守点検会社、等
 - 山小屋への物資運搬：山小屋運営会社 等
 - 災害・人道支援・防災・防衛：官公庁 等
- 顧客の課題：人手不足・コスト高・安全面リスク
 - ✓輸送作業員のなりて不足（人口減少、働き方の変化、肉体労働への敬遠）
 - ✓ヘリコプター輸送のコスト高（燃料費等の高騰、さらに発着現場までは人力運搬）
 - 積荷用地的確保難（敷設コスト高のため近くにない、また地権者と要調整でコスト増）
 - 輸送手段を有する者への依存度高（運搬できる物量や、納期など含め対等に交渉しにくい）
 - ✓死亡災害を含む重大なリスク有（滑落リスクや作業時の熱中症の危険）



ステップ1の成果



2025年3月:1号機(50Kg浮上)

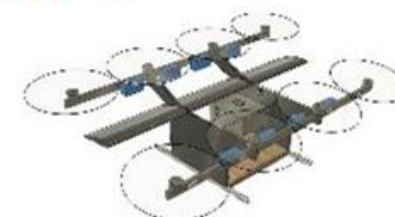


金沢工業大学工学部
教授 赤坂剛史

スタートアップ設立による挑戦

・VTOL型有翼電動ドローン「ドローン 50/50」

- ◎ 最大積載量 **50kg**・飛行距離 **50km** 超
 - 短距離を無充電で何度も往復
 - 長距離飛行・重貨物ドローンは希少
- 垂直離着陸
 - 不整地や駐車場の広さでOK
- 電動
 - 手軽・取り扱いが容易



ドローン 50/50 (イメージ)

・世界のドローン市場へ

ステップ2:環境分野の事例(福井県立大学)

「小浜よっぱらいサバ」をはじめ日本のサバ養殖を復活させるため、高海水温に耐え得るサバ種苗の創出、さらに、産学官の力を結集し、研究施設と海面での実証研究を進め、総合的サバ完全養殖システムを創造します。

TeSH発北陸地域貢献
スタートアップ候補①

サバ完全養殖を実用化し新たな養殖魚市場を創造する



さばイバル・プロジェクト
SABAival PROJECT



Problem

日本のサバ養殖の絶滅の危機

日本の養殖サバ市場概況
2024年現在

【要因1】 海水温化によるサバ大量死

【要因2】 サバ大不漁による種苗の不足

小浜の実績

2016年～
福井県小浜市「鯖、復活」プロジェクト

福井県立大学海洋生物資源学部
ふくい水産振興センター（福井県水産試験場）
田島水産株式会社

産・学・官連携による完全養殖の研究実績

2019年～2023年：
畜養で「小浜よっぱらいサバ」事業展開

2020年：約1万匹の人工種苗の生産成功

2023年：完全養殖サバ試験販売を達成！

ステップ1の成果

養殖心化率
25%⇒75%

スタートアップ設立による挑戦

福井県立大学
海洋生物資源学部
田原大輔教授

コア技術 ～最強のHybrid種苗創出～

マサバ×ゴマサバ

総合的サバ完全養殖システム

- マサバの美味しさ&ゴマサバの高温耐性
- 生態系への影響のリスクが無い
- 魚類繁殖では未着手⇒新規性が高い！

種苗
餌
環境

事業目標

国内サバ人口種苗市場⇒120億円

さらに、
世界の食用サバ市場⇒約2000億円
を目指す。

2026年度のステップ2に向けた取り組み

2025年度プレミアムセッション開催(8月1日)

40名のVCが金沢に集結

23社、40名

NO.	会社名／学校名
1	株式会社ビジョンインキュベイト
2	ほくほくキャピタル株式会社
3	ふくいキャピタルパートナーズ
4	株式会社QRインベストメント
5	株式会社ケイエスピー
6	三菱UFJキャピタル株式会社
7	株式会社デフタ・キャピタル
8	株式会社みらい創造インベストメンツ
9	双日イノベーション・テクノロジー研究所
10	DCIパートナーズ株式会社
11	株式会社ジェネシア・ベンチャーズ
12	Saisei Ventures
13	株式会社神戸大学キャピタル
14	PARTNERS FUND株式会社
15	UntroD Capital Japan株式会社
16	大鵬イノベーションズ合同会社
17	ファストトラックイニシアティブ
18	地域と人と未来株式会社/ MTG Ventures
19	D4V合同会社
20	クオantumリープベンチャーズ
21	株式会社日本海ロボ
22	HED株式会社
23	東京大学協創プラットフォーム開発株式会社

24件の2025年ステップ1をピッチ



80件のマッチングが成立

VC (23社、40名)	
研究 代表者	8分ピッチ 5分Q&A
VC	SABC評価 面談希望 コメント
結果：80件の面談希望	

個別面談(8/26～)

ステップ2申請へ

“福井”から始まる怒涛の2025TeSHイベントラリー

福井

8月25日（月）FUKUI Interdisciplinary Fes.（公開）



東京

9月22日（月）第2回TeSH首都圏イベント（公開）



富山

9月26日（金）TOYAMA Interdisciplinary Fes.（公開）



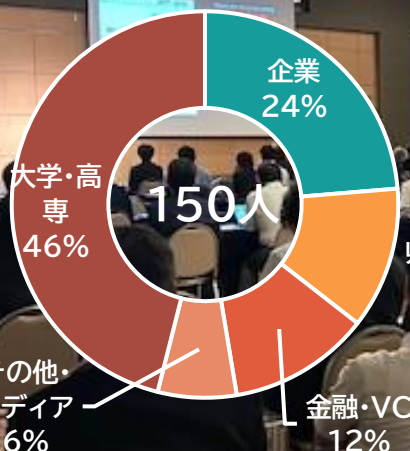
金沢

11月14日（金）TESH OFFICIAL DEMODAY（公開）



FUKUI Interdisciplinary Fes.

8月25日
ホテルフジタ福井



【ご参加】
日華化学(株)
(株)ナカテック
福井鋸螺(株)

■シーズピッチ優秀賞6件(参加:次のステップ1候補20件:5×4機関)

<所属>	<名前>	<審査委員>
福井大学	青柳先生	北陸経済連合会
福井県立大学	日弁先生	ふくいキャピタル&パートナーズ
福井県立大学	風間先生	福井県
福井高専	堀井先生	(株)jigjp、(株)ナチュラルスタイル
福井高専	野元先生	NICT
福井高専	辻野先生	ふくい産業支援センター

■報道

大学・高専発起業 進ちょくいに 北陸3県支援団体イベント福井新聞D刊

ソース: 福井新聞D刊

<https://share.google/tFKdcNttcHIv30q3I>

北陸3県大学、高専起業支援「TeSH」 知名度向上へ採択事業紹介:

日刊県民福井中日新聞Web

<https://share.google/bvkmhW4d2sAiCNE3b>

日時: 2025年8月25日(月)13時~17時、交流会17時~18時

会場: ホテルフジタ福井

- 挨拶
福井大学 学長 内木 宏延、福井県立大学 学長 岩崎 行玄、
福井工業大学 学長 掛下 知行、福井高専 校長 長谷川 章
13:00-13:20
- 主旨説明「TeSHの活動と全国ネットワーク構築支援事業」
TeSHプログラム代表 北陸先端科学技術大学院大学 内田 史彦
13:20-13:30
- 福井県のスタートアップ
13:30-14:15
 - 福井高専Alumniスタートアップ
(株)jig.jp
取締役創業者 福野 泰介 氏
日本の西海岸「北陸」で創ろう新産業！
毎日何かを創って発表する、
14年目の一日一創で見たもの
 - 福井工大Alumniスタートアップ
(株)ALL CONNECT
代表取締役社長 岩井 宏太 氏
福井を圧倒的ににぎやかにする
社会を圧倒的ににぎやかにする
そこに有益性があるならどんな困難
なことでもチャレンジする
 - 福井大学Alumniスタートアップ
(株)ナチュラルスタイル
代表取締役 松田 優一 氏
草取りお手伝いロボット犬「Okaki」
を開発、無農薬米作りを目指して
日々奮闘中！
- TeSH協力機関の紹介と取組
14:25-15:00
 - 公益財団法人
ふくい産業支援センター
ベンチャー・DX推進部
チーフアドバイザー 岡田 留理 氏
 - 国立研究開発法人
情報通信研究機構(NICT)
デプロイメント推進部門
アントレプレナー支援室
室長 安藤 満佐子 氏
 - 株式会社
ふくいキャピタルパートナーズ
代表取締役社長 小林 令 氏
- TeSHの活動
(1)3大学・1高専のスタートアップ支援の活動
3大学・1高専 プログラム共同代表(各5分) 15:00-15:20
(2)TeSH採択課題
福井県立大学:田原教授、福井大学:藤田教授、福井高専:小越教授 15:20-15:50
- シーズピッチ(3分) 4機関×5件 15:55-16:55
- 閉会挨拶
TeSH プログラム共同代表 北陸先端科学技術大学院大学 中田 泰子 16:55-17:00
- 交流会
協力機関紹介、シーズピッチ優秀テーマ表彰など 17:00-18:00



TOYAMA Interdisciplinary Fes.

スタートアップ・エコシステム共創プログラム
富山のアカデミア発世界へ



2025年9月26日(金) 13:00~17:00 (交流会17:00~18:00)
会場: ANAクラウンプラザホテル富山

主催: Tech Startup HOKURIKU (TeSH)

参加申込フォーム



JST大学発新産業創出基金事業
スタートアップ・エコシステム共創プログラム



日時: 2025年9月26日(金) 13時~17時、交流会17時~18時
会場: ANAクラウンプラザホテル富山

1. 挨拶 13:00-13:15

富山大学 学長 齋藤 滋
富山県立大学 学長 小笠原 司
富山高等専門学校 校長 國枝 佳明

2. 主旨説明「TeSHの活動と
全国ネットワーク構築支援事業」 13:15-13:25
TeSHプログラム代表 北陸先端科学技術大学院大学 内田史彦

3. 特別講演 立山科学(株) 代表取締役社長 水口 勝史様 13:25-13:55

休憩(10分)

4. TeSH協力機関の紹介と取組 14:05-14:45

- (1)参加協力機関の自己紹介
- (2)富山県 地域産業振興室 スタートアップ創業支援課
- (3)ジェトロ富山
- (4)ほくほくキャピタル(株)

5. TeSHの活動 14:45-15:00
(1)2大学・1高専のスタートアップ支援の活動
プログラム共同代表(各5分)
15:00-15:40
(2)TeSH採択課題の紹介
富山大学:山本先生、歌先生、富山県立大学:鎌倉先生、唐山先生

休憩(10分)

6. シーズピッチ(3分) 3機関×5件 15:50-16:50

7. 閉会挨拶 TeSHプログラム代表 金沢大学中村理事 16:50-16:55

【交流会】 17:00-18:00
名刺交換、シーズピッチ優秀テーマ表彰



Tech Startup HOKURIKU

DEMO DAY

2025.11.14 FRI

10:00-17:00

ANAクラウンプラザホテル金沢 3F

会場	瑞雲の間(RoomA+B)
10:00-12:00	オープニングセッション
13:00-16:00	A.ライフサイエンス B.テック・環境・他

■ポスターセッション(10:00-17:00)

特別講演 田島 聡一氏 一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会会長
ジェネシア・ベンチャーズ代表取締役

主催 Tech Startup HOKURIKU

問い合わせ先: tesh-j@mljaist.ac.jp
JAISTスタートアップ推進室

申込フォーム



北陸先端科学技術大学院大学 石川県能美市旭台1-1

次 第

〈オープニングセッション〉

瑞雲の間 (ROOM A + B)

10:00 ~ 10:10 挨拶 JAIST 寺野学長・金沢大学 和田学長

10:10 ~ 10:20 来賓挨拶 文部科学省

10:20 ~ 10:50 特別講演 ジェネシア・ベンチャーズ 田島聡一 代表取締役 (一般社団法人日本ベンチャーキャピタル協会会長)

10:50 ~ 11:00 Tech Startup HOKURIKU の概況 TeSH プログラム代表 北陸先端科学技術大学院大学 内田史彦

11:00 ~ 12:00 2024 年度採択 ステップ 2

金沢大学	富摩 哲也	GXイノベーションを実現する低コスト・長寿命・高性能な唯一無二の次世代フィルム太陽電池の実現
金沢大学	渡部 良広	抗体エピトーププロファイリング技術を基盤としたアレルギー創薬プラットフォームの構築
金沢大学	華山 力成	高品質エクソソーム製剤の大量製造・品質管理技術の確立
JAIST	都 英次郎	超越がん細胞療法

■ ROOM A (ライフサイエンス)

司会 TeSH メンター 青野 友親

13:00 ~ 13:45
2025 年度ステップ 2
15 分 × 3

富山大学	山本 誠士	小児慢性特定疾病「嚢胞性リンパ管腫」の治療抗体開発を推進する創薬スタートアップの設立
福井大学	沖 昌也	虚血領域にアプローチする非侵襲の糖尿病網膜症点眼薬の開発
金沢医科大学	西岡 啓文	特定波長光照射による精子活性化装置の開発と事業化

休憩: 15 分

14:00 ~ 15:00
2025 年度ステップ 1
10 分 × 6

金沢大学	黒田 浩介	医薬品の魅力を引き出す魔法の液体“ZILusion”の開発
金沢大学	材木 義隆	HLA欠失検出技術の社会実装
金沢大学	松本 邦夫	ネコ慢性腎臓病に対する動物バイオ医薬の開発
富山大学	歌 大介	低出力レーザー治療器による新しい在宅治療ビジネスの実現
福井大学	藤田 聡	エレクトロスピニング法で吹き付けるハイドロゲルナノ繊維癒着防止材
公立小松大学	橋本 泰成	脳波で操作する非侵襲型脳波制御技術の事業化

休憩: 10 分

15:10 ~ 16:00
2025 年度ステップ 1
10 分 × 5

公立小松大学	山岡 慎久	光音響イメージングを用いた皮膚性状・皮膚関連疾患評価装置の事業化検討
JAIST	加藤 裕介	革新的凍結保存技術による豚精液の凍結保存事業
富山県立大学	鎌倉 昌樹	ダニ寄生に伴うミツバチ大量死を抑制する新規薬剤の開発
福井県立大学	法木 左近	ペットや家畜など動物の白癬(水虫)を簡単に検出するキットの開発と社会実装
富山県立大学	唐山 英明	世界初のイヤホン型高次脳波活動計測装置と解析システムの事業化

■ ROOM B (テック・環境・芸術)

司会 TeSH メンター 竹田 太志

13:00 ~ 13:30
2025 年度ステップ 2
15 分 × 2

福井県立大学	田原 大輔	サバ完全養殖実用化研究計画
金沢工業大学	赤坂 剛史	最大積載量50kg・飛行距離50km超のVTOL型有翼電動ドローンの事業

休憩: 10 分

13:40 ~ 14:30
2025 年度ステップ 1
10 分 × 5

JAIST	廣瀬 大亮	脱化物薄膜トランジスタ型センサとAIの融合技術による「誰でもできる」食品のかんたんスマート品質チェックシステムの提供
金沢大学	辻口 拓也	可搬性・貯蔵性に優れた次世代非常用電源システム事業創出
金沢大学	廣瀬 大祐	難溶性分子の超効率的溶解・分散・再生・変換を実現する革新的プラットフォーム技術の事業化
金沢大学	眞塩 麻彩実	産業廃棄物及び水圏からの貴金属回収方法の樹立
福井県立大学	末武 弘章	塩濃度変化を用いた魚類(アユ・ニジマス)体表への善玉菌導入技術の開発

休憩: 5 分

14:35 ~ 15:15
2025 年度ステップ 1
10 分 × 4

金沢美術工芸大学	桑村 佐和子	〜工芸領域横断型イノベーションによる海外富裕層市場の開拓〜KANABI KOGEI +
JAIST	鶴木 祐史	音声なりすまし対策のための深層情報ハイディング法/検出法の開発
JAIST	西村 俊	小規模で効率的な反応評価システムが担う触媒インフォーマティクスの事業展開
JAIST	上田 純平	備も付かない半永久高輝度透明蓄光セラで究極の低環境負荷光材料を実現!

休憩: 5 分

15:20 ~ 16:00
2025 年度ステップ 1
10 分 × 4

金沢大学	高杉 敬吾	純国産! 歯科用CAD/CAM冠製造システムの開発
金沢大学	西村 育寛	カセンサを「一気に」印刷可能な3Dプリンタの事業化
石川県立大学	松崎 千秋	産業用酵素の高機能化技術の事業化検討
金沢工業大学	藤田 萩乃	楕円型マイクロ波加熱チャンバの開発



2025年9月8日

Tech Startup HOKURIKUプログラム代表
JAIST 未来創造イノベーション推進本部
スタートアップ推進室長 内田史彦

